

佐保小学校校舎改築に伴う工事説明会における質疑応答要旨（令和7年4月13日）

◇質疑応答内容

	仮設計画および工事車輻について	回答
1	資材や使用しない重機は、工事ヤードの南側に置いておくのか。	資材や重機の置き場所は、施工の各段階で、作業状況や作業の場所によって適宜配置が変わる。

	南校舎の解体撤去工事について	回答
2	3月の委員会答弁において、「アスベスト除去作業の予算は今回の工事費に含まれている。」との答弁であったが、どれぐらいの費用を見込んでいるのか。また、その費用には最終処分費用も含まれているのか。	設計では約4,000万円の工事費としており、最終処分の埋め立て処理に要する費用も含まれている。
3	解体校舎にアスベストのレベル1（※1）は存在しているのか。	解体する校舎は鉄骨造ではなく、レベル1は存在していない。
4	プールの解体はいつやるのか。また、新校舎の設計図にプールが見当たらないが、どこにあるのか。	プールの解体工事は南校舎の解体工事と並行して行う。また、新校舎ではプールの建設を行わず、民間のプールを活用し水泳授業を行う。
5	重機による解体時に、校舎に振動が伝わってくることはあるのか。	解体する南校舎は、現在は一体の校舎であるが、解体する部分と存置する部分がある。そのため振動については、解体工事の前に地上部分の縁を切り、振動の伝わりの軽減を図る。 また、重機で解体を行う手前で一度手ばらしを行い、極力振動が伝わりにくいような作業方法で解体工事を進めていく。
6	設置後の年数も浅いため劣化していないと思うが、各教室に設置していたエアコンは、解体される時に全て処分されるのか。それとも再利用されるのか。	外したエアコンについては、他の学校で再利用する。
7	南校舎解体の所には防音シートを設置するとのことだが、プール解体の際には防音シートは設置しないのか。道路からプールまでの距離は1.5mで2mもない距離なのに、防音シートの設置はないのか。	プールの解体工事について、現在防音シートは設置せず高さ3mの仮囲い万能堀という鋼板の仮囲いを設ける計画であるが、今後受注者と協議したいと考えている。
8	現在行っているアスベスト調査の結果次第で工期が延びる懸念はあるか。	設計図以外にアスベストの含有が認められた場合については、その建材の量に応じて作業人員の増員等での対応等を受注者と協議を進めて決めていく。
9	解体工事期間中の騒音と振動について、どれぐらいの音と振動が出るのか。	騒音振動規制法による基準が、敷地境界の部分で音量が85dB以下、振動が75dB以下となっているため、工事の際は敷地境界沿いの見やすいところに騒音振動計を設置の上、この基準に則って作業を行う。また、学校環境衛生基準における騒音に係る環境基準が55dB以下に規定されていることから、授業中の工事音を極力基準値以下に抑えられるよう取り組む。

	新築校舎について	回答
10	想定震度というのはどれぐらいを想定しているのか。また、新築校舎建物と西面ガラスの安全性について、地震の際に安全性は確保されているか。	想定震度については建築基準法上、震度6強から7で求められている強度の1.25倍の強度で設計をしており、安全性の確保を確認している。 また、ガラスについても、サッシとガラスの間にクリアランス（※2）を設け地震による割れを防ぐ設計となっている。
11	西面に大きなガラスがあるが、断熱性に問題はないか。	西面の大きなガラス窓は、遮熱のフィルムを貼る仕様となっている。また、ロールスクリーンを設置し、学校の生活や環境について配慮する。
12	西側の大きなガラスのメンテナンス方法はどのようなのか。また、国の補助金制度はあるか。	足場を組んでの作業若しくは高所作業車での清掃作業となる。また、メンテナンスに掛かる国の補助金制度はない。
13	ガラスが非常に多い建物であると感じる。デザインについては設計事務所若しくは奈良市の提案なのか。	デザインについては設計事務所から提案があったものである。

	本工事完成後の事業計画について	回答
14	令和9年度からまた解体工事が始まるのか。	令和9年度予算として議会に予算提案し、可決されたのち、令和9年度から残りの校舎を解体する予定である。
15	最終的に南校舎の残りや北校舎、バンビーホーム、給食室、北校舎の全部解体が終わるのは何年頃の予定か。また、全ての工事完了予定はいつか。	予定では令和9年度中に既存校舎の解体工事を行い、その後バンビーホームや外構工事を行う。全体の工期は、令和11年3月までと予定している。

工事期間中の学校運営について		回答
16	工事期間中、授業はどこでするのか。	授業は、南校舎のうち解体しない西半分と、北校舎を使って行う。
17	工事が始まることにより運動場が狭くなることで、子ども達が外遊び出来る時間が減ると思う。それに伴う体力低下や、教室に長時間こもることでストレスが溜まる懸念がある。具体的な対策はあるのか。	運動場が半分程度となる中で、運動場で子ども達がぶつかる等の怪我が心配であるため、学年別に運動場使用日時を割り当てる形で運用を行っている。 運動量の減少も危惧されることから、体育の時間などでしっかりと運動できる機会を作ると共に、教員とも相談をして工夫をしていく予定である。 体育館の開放も検討はしたが、怪我の危険性が非常に高いため今の所は開放しない予定である。
18	以前は朝、授業前に運動場で遊べていたが、コロナ禍で無くなってしまってそのままになっている。コロナ禍が明けたので再開を希望する。 先生方の見守りなど負担問題があると思うが、クラスの保護者会でも同じような意見がある。そういった保護者の声も取り入れて、時間を工夫するなどして対応を考えてほしい。	職員の勤務時間が8時25分からであり、職員の目が届かない勤務時間外にもし事故が起こった場合、対応が困難であることや、職員室も仮の職員室で運動場が全く見えない場所にあるため、現時点では朝の時間の開放は難しい。
19	他の学校の保護者の方から聞いたが、他の学校では朝に運動場が開放されている所が多いと聞いた。どういった対応をしているのか。	教員の働き方が見直されている今、勤務時間を守りながら子どもを見守ることが大事だと考えている。朝に運動場を開けている所がどのように対応しているか、今後調査する。
小学校敷地周辺の自治会からの要望について		回答
20	小学校敷地西側と南側の道路について拡幅の要望を出しているが、情報共有をお願いしたい。また、今度の工事にどう反映されているのか教えていただきたい。	道路の拡幅については、ガードパイプの撤去などを含めて関係部局と調整し、情報共有に努める。また、小学校敷地内の南側は、今回の工事には含まれていないが今後の予定として、小学校敷地内に歩道を設ける計画となっている。

※1 レベル1（アスベスト）…鉄骨の耐火性能を確保するために吹き付けで施工された建材のうち、アスベストを含むもの。

発塵リスクが高く危険であり、昭和50年に原則使用禁止となっている。

※2 クリアランス…建物設計上、安全性などのため施工上必要な余裕を持たせるために意図的に設ける隙間のこと。